

大原グラウンド ホッケー場再整備事業に係る  
公募型プロポーザル審査結果と審査講評

令和7年1月

大原グラウンド ホッケー場再整備事業選定委員会



## 1. 審査結果

最優秀提案者 提案受付番号 115

大原グラウンド ホッケー場再整備事業特定事業共同企業体

代表企業 長谷川体育施設株式会社 千葉営業所

構成企業 株式会社榎本建築設計事務所

## 2. 審査経過

- ・プロポーザル実施要領公告 (令和6年10月9日)
- ・プロポーザルへの参加表明期間 (令和6年11月11日～12日) 参加表明書提出者 1者
- ・1次審査(いすみ市入札参加資格審査会 令和6年11月13日) 参加資格決定 1者
- ・提案書等提出期間 (令和6年12月16日～17日) 提案書提出者 1者

## 3. 選定委員会の経緯

大原グラウンド ホッケー場再整備事業選定委員会(以下「選定委員会」という。)の開催日程と主な議題は、以下のとおりである。

選定委員会	開催日	審議・審査等の事項
第1回	令和6年12月19日	<ul style="list-style-type: none"><li>● 委員長の選任</li><li>● 選定委員会開催までの経過について</li><li>● 提案価格の事前確認結果について</li><li>● 評価項目の審査方法について</li><li>● 技術提案書基礎審査結果について</li><li>● 提案内容についての意見交換</li></ul>
第2回	令和7年1月10日	<ul style="list-style-type: none"><li>● プレゼン及びヒアリング(2次審査)</li><li>● 意見交換及び選定評価</li></ul>
第3回	令和7年1月17日	<ul style="list-style-type: none"><li>● 技術評価点の算定</li><li>● 提案価格の適格審査</li><li>● 最優秀提案者及び優秀提案者の選定</li></ul>

#### 4. 選定方法

選定方法は、大原グラウンド ホッケー場再整備事業事業者選定基準（以下「選定基準」という）に基づき、技術評価点と価格評価点を採点し、その合計の総合評価点が最も高い得点の提案内容を特定し、当該提案内容が本事業にふさわしいと判断した場合、当該提案者を最優秀提案者として選定し、次点を優秀提案者とする。

提出された提案金額は、上限価格と下限価格の範囲内を選定対象とし、範囲外である場合は選定対象外とする。価格評価点は、提出された提案金額より算出する。

技術評価点は、評価者である選定委員会では事業者名及び提案価格を伏せた上で、技術提案書提出事業者によるプレゼンテーション及びヒアリングにより実施し評価点を算出する。なお、技術評価点の平均が50点未満についても選定対象外とする。

#### 5. 審査体制

いすみ市プロポーザル選定委員会設置条例に基づき設置された、学識経験者及び内部委員の（以下「選定委員」という。）5人構成による選定委員会により審査を実施した。

役割	氏名	構成	経歴等
委員長	磯貝 正尚	学識経験者	元千葉県農林水産部長
委員	赤羽 良明	内部委員	いすみ市教育委員会教育長
委員	秋場 茂	学識経験者	いすみ市ホッケー協会 会長
委員	浅野 泰	内部委員	いすみ市役所 建設課 課長
委員	松崎 知人	内部委員	いすみ市役所 都市整備課 課長

## 6. 審査結果

### (1) 技術評価点

技術評価点は、選定基準に示された次に示す評価項目を選定委員が審査し、委員の評価点の各項目における平均点を算出のうえ、全項目の平均点の合計を技術評価点とした。

評価項目は、事業全体に関する事項が2項目、設計に関する事項が4項目、施工に関する事項が4項目、その他に関する事項が2項目で、全12項目で構成されている。

以下に選定委員会の審査結果及び技術評価点を示す。

評価項目	審査の視点	採点	配点
		提案書受付番号	
		115	
<b>1. 事業全体に関する事項</b>			
(1) 全体工程管理	ア DB方式の特性を踏まえた工程管理計画(設計業務から施工業務への移行における情報共有方法、施工業務における進捗管理方法等)が具体的な計画となっているか。	4.80	／8.00
(2) 全体工程表	ア 発注者による工程上の条件を踏まえた上で、4週8休が可能な計画となっているか。また、応募者による技術力等により、工期短縮が提案されているか。	4.20	／6.00
<b>2. 設計に関する事項</b>			
(1) 設計技術者の体制	ア 設計管理技術者において、公告日から起算して過去10年間に竣工したスポーツ施設の新設、改修工事における設計の実績はあるか。 (A評価:2案件以上 B評価:1案件 C評価:実績なし)	6.80	／8.00
(2) 機能性・快適性	ア ホッケー場、クラブハウス、その他本市の示す基本条件を満たしているか。	8.00	／10.00
	イ ホッケー競技に適した人工芝の提案となっているか。	8.00	／10.00
(3) 環境性	ア 周辺の自然環境への抑制効果などが配慮されたものであるか。	5.20	／8.00
<b>3. 施工に関する事項</b>			
(1) 施工技術者の体制	ア 監理技術者において、公告日から起算して過去10年間に竣工したスポーツ施設の新設、改修工事の実績はあるか。 (A評価:2案件以上 B評価:1案件 C評価:実績なし)	7.60	／8.00
(2) 品質管理	ア 施工中の品質管理方策(品質管理体制、定期的な内部監査方法等)や、施工精度を確保するための方策について、具体的な提案がされているか。	5.60	／8.00
(3) 環境対策・安全対策	ア 施工中の騒音、悪臭、粉塵、交通渋滞、振動等、近隣の生活環境に与える影響を最小限にするための工夫が提案されているか。	5.20	／8.00
(4) 完成後の調整	ア 供用開始後の施設に対して、対応方法や連絡体制、フォローアップ体制等、具体的な提案がされているか。	8.00	／10.00
<b>4. その他に関する事項</b>			
(1) 地域貢献	ア 市内企業の活用や、地域経済貢献への具体的な提案がされているか。	5.40	／6.00
(2) 提案の魅力性	ア 応募者による魅力的な独自の提案があるか。	7.50	／10.00
合計		76.30	／100.00

## (2) 価格評価点

価格評価点は選定基準に示された次の算定式により算出した。

価格評価点 = { (下限価格) / (当該提案価格) } × 100 点

【上限価格 332,000 千円 (税抜) 下限価格 298,800 千円 (税抜)】

算出結果は次のとおり

提案書受付番号	提案価格 (税抜)	価格評価点
115	298,800,000 円	100

## (3) 総合評価点

総合評価点は選定基準に示された次の算定式により算出した。

総合評価点 = (技術評価点) + (価格評価点)

算出結果は次のとおり

提案書受付番号	技術評価点	価格評価点	総合評価点
115	76.30	100	176.30

## 7. 総評

本選定委員会は、提出された技術提案書を事業者選定基準に基づき、公正かつ慎重な審査を実施し、提案内容が本事業にふさわしいかの協議を行った。

以下に記した要望事項はあるものの、本事業を適切に遂行できると判断し、大原グラウンド ホッケー場再整備事業特定事業共同企業体を最優秀提案者として選定した。

本提案は、設計に関しては、市の要求水準を良く加味した提案となっている。施工に関しては、施工者として豊富なホッケー場施工実績を有していることから、安定した成果を期待できること、また、完成後5年のメンテナンスの提案、地元企業への積極的な活用等が評価の要因となった。応募していただいた企業体には、限られた期間で技術提案書作成のご尽力に、敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げる。

今後、市は最優秀提案者と事業契約を締結し本事業を進めていくことになるが、各評価項目の審査結果を十分に踏まえ、最優秀提案者と良好なパートナーシップを築き、より良い事業の実現のため、提案内容を着実に実行していただけるよう、選定委員会として期待する。

また、最優秀提案者においては、選定結果が示す意味を踏まえ、市と十分な協議を実施し、企業体としての役割及び提案内容の責任ある遂行に取り組み、日本ホッケー協会公認手続きにおいても積極的に実施することを、選定委員会として強く期待する。

**【要望事項】**

- ① 市は最優秀提案者に対し、4週8休の取り組み、かつ安全対策に万全を期するよう指導すること。
- ② クラブハウス改修において、高齢者対応による手すり等の設置、子供の体格に合わせた洗面台、小便器等の設置について、発注者と検討していただきたい。
- ③ 全体的な施設の劣化・腐食等の箇所が多くみられるため、点検・補強等の安全対策措置に努めてほしい。